

MINAMATA

SDGs 未来都市
みなまた

みなまた 市議会だより

第104号

令和7年11月1日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



県指定史跡 徳富蘇峰・蘆花生家

【開館日】金・土・日・月曜日

【開館時間】10～16時（最終入館 15時30分）



【開館日】金・土・日・月曜日

【開館時間】10～12時、13時～16時（最終入館 15時30分）

国登録有形文化財 水俣市立蘇峰記念館

第19回 蘇峰先生顕彰会

日時 令和7年11月2日（日）午前10時～

場所 水俣市公民館2階ホール

入場料 無料

令和7年9月定例会採決結果

【全会一致で可決・認定・承認した議案】

番号	議案名	番号	議案名
議第65号	専第8号 令和7年度水俣市一般会計補正予算（第3号）	議第71号	令和7年度水俣市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
議第66号	水俣市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議第72号	令和7年度水俣市介護保険特別会計補正予算（第2号）
議第67号	水俣市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議第73号	令和7年度水俣市病院事業会計補正予算（第1号）
議第68号	水俣市旅費支給条例の制定について	議第77号	工事請負契約の締結について
議第69号	令和7年度水俣市一般会計補正予算（第4号）	議第78号	市道の路線廃止について
議第70号	令和7年度水俣市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	議第79号	市道の路線認定について

可決された補正予算

【令和7年度会計別補正予算】

(千円)

会 計 名	補正額	補正後の額
一般会計（第3号）	12,510	15,997,458
一般会計（第4号）	148,253	16,145,711
国民健康保険	1,265	3,369,645
後期高齢者医療	1,182	557,705
介護保険	40,807	3,808,268
病院事業会計 資本的支出	76,253	968,569

9月定例会の報告

主な補正予算

総務産業委員会

● 移住支援金

400万円
東京圏からの交付要件を満たす移住者に対する支援金です。

● くまもと土地利用型農業競争力強化緊急支援事業費補助金

158万円
熊本県の補助事業を活用し地域組織が農業用ドローンを導入するためのものです。

● 急傾斜地崩壊対策事業負担金

100万円

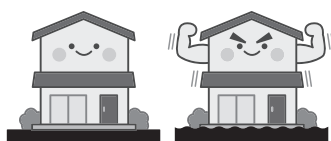
● 防火水槽設置工事

275万円

● 住宅・建築物耐震改修等事業補助金

547万円

地震による建築物の被害から市民の生命、財産を保護するため戸建木造住宅の耐震診断、同じく耐震設計・工事を実施する方に対して助成するものです。



厚生文教委員会

● 子育て世帯応援商品券給付事業

3251万円

平成19年4月2日以降に生まれた子供を扶養する保護者・世帯主の方へ、市内

で使える1万円分の商品券を申込みに応じて配付する事業です。



● 水俣市病院事業会計補正予算建設改良費

7625万円

東館病棟改修工事資材等の高騰による追加費用です。

条例の制定

総務産業委員会

● 水俣市旅費支給条例

国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴い、宿泊費を定額支給から実費支給とするほか、日当・食卓料を見直し、宿泊手当の新設等を行うものです。

条例の一部改正

総務産業委員会

● 水俣市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、これまで1日2時間を超えない範囲で、勤務の始まりと終わりのみ部分休業の取得が可能だったものが、勤務時間の途中でも取得可能になります。また、2時間を超える取得も可能となるものです。



●水俣市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

育児・介護休業法の一部改正等に伴い、該当職員に制度の情報提供や意向確認を行うなど、自治体が講ずべき措置を規定するものです。

工事請負契約の締結

●道路局所管補助事業 幸橋下

部工新設(その1) 工事

・工事内容

橋台工事、橋脚工事、場所打

杭工事

・契約金額

2億8204万円

・契約先

坂口・永吉特定建設工事共同

企業体

代表者

株式会社 坂口組

代表取締役社長

坂口 敬久



幸橋を架設する水俣川について、河川管理者である熊本県から河川内での工事は梅雨期・台風期(6月・10月・出水期)には施工を中止するよう指示があり、工事期間が11月・5月(非出水期)と制限されるため、工事期間が約4年半となります。

陳情

●ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2026年度政府予算に係る意見書提出を求める陳情

(継続審査)

●水俣市政治倫理審査会「調査結果」を受けて政治倫理調査特別委員会設置を求める陳情

(趣旨採択)

●水俣病の早期解決を国へ要望する意見書提出を求める陳情

(不採択)

●水俣市政治倫理審査会の調査及び結果報告で指摘のあった疑惑の解明にあたるとともに、その責任を明らかにしていたべくよう求める陳情

(趣旨採択)

●水俣市役所新庁舎建設工事に係る松本市議会議員の政治倫理行為に関する調査・しかるべき処遇を求める陳情

(継続審査)

●「長射程ミサイル」及びオスプレイ九州配備等について国に市民説明会を行うことを求める意見書提出についての陳情

(不採択)

●介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情

(継続審査)

趣旨採択とは…採択には至らないものの趣旨には賛同できること

特別委員会の設置

●一般会計決算特別委員会

日にち 10月29日(水)

10月30日(木)

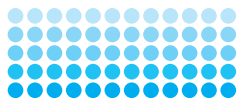
場所 市役所4階委員会室

委員長					副委員長				
委員					委員				
森川	杉本	吉野	肥山	平岡	藤本	小	小	小	小
武治	康宏	誠	美緒	朱	寿子	路	貴	紀	

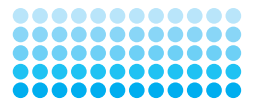
賛否の分かれた事案

審議結果

事案	会派	真志会					自民 新未来		I's 水俣		日本 共産党		光 政会	公 明党	未 来こども 会	参 政会	す まいる ネクス ト	結果
	議員名	杉本 康宏	木戸 理江	小路 貴紀	桑原 一知	真野 頼隆	森川 武治	田口 憲雄	杉迫 一樹	藤本 寿子	高岡 朱美	平岡 朱	松本 和幸	牧下 恭之	吉野 誠	肥山 美緒	岩村 龍男	
陳第4号 水俣病の早期解決を国へ要望する意見書提出を求める陳情について	賛否	否	否	否	否	否	否	否	賛	賛	欠席	賛	否	否	否	否	議長	賛成：3 反対：11 により不採択
	<p>(賛成討論)</p> <ul style="list-style-type: none">● 本陳情は、1日も早く残された水俣病被害者を救済し、水俣病問題を解決するよう国へ要望する意見書提出を求めるものであり、国による早期解決、被害者救済の実現に向け、水俣市議会としてもその後押しをすることは当然だと考える。● 特措法では、救済されなかった被害者の裁判が続くなか、原告は高齢化してきており、生きているうちの解決をということであり、水俣市議会も近隣の自治体と同じく、国に救済を求める必要がある。 <p>(反対討論)</p> <ul style="list-style-type: none">● 平成7年政治決着、平成21年水俣病特措法成立及び平成22年熊本地裁の和解所見提示により、被害者への一時金支給と団体へは別途多額の加算金が支払われたことから、当事者同士で幾度と早期解決に取り組まれてきた経緯は十分に尊重されるべきである。																	
陳第7号 「長射程ミサイル」及びオスプレイ九州配備等について国に市民説明会を行うことを求める意見書提出についての陳情について	議員名	杉本	木戸	小路	桑原	真野	森川	田口	杉迫	藤本	高岡	平岡	松本	牧下	吉野	肥山	岩村	賛成：3 反対：11 により不採択
	賛否	否	否	否	否	否	否	否	賛	賛	欠席	賛	否	否	否	否	議長	
<p>(賛成討論)</p> <ul style="list-style-type: none">● 突然の配備に不安を感じている市民がいる中である。配備について賛成、反対、どちらとも言えない方、それぞれにしっかり説明をされることが大切であり、説明を求めること自体に何も問題はない。● 今回の配備については、国会での議論もなく熊本県への説明もないまま配備するとのことであり、まず、健軍駐屯地周辺、熊本市民、熊本県全域の市町村にその目的も含め説明する必要がある。 <p>(反対討論)</p> <ul style="list-style-type: none">● 防衛政策の決定は国の専権事項であり、防衛力の在り方は、国会での専門的な議論を経て国が責任をもって決定すべきと考えるので、一地方議会が関与すべきではない。																		



常任委員会の報告



*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

総務産業

委員長：真野 副委員長：松本
平岡・肥山・藤本・小路・牧下（欠席）・田口

（9月定例会）

専決処分報告及び承認1件、条例の一部改正2件、条例の制定1件、補正予算1件、契約の締結1件、その他の議決事件2件、陳情1件

●議第67号 水俣市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

質疑－仕事と育児の両立支援のため柔軟な勤務形態を可能とするものであるが、人員不足となる可能性はないか

答弁－必要に応じて、会計年度任用職員や育休代替職員の配置などを検討する。

●議第68号 水俣市旅費支給条例の制定について

質疑－宿泊費について、今後は基準額内であっても実費となるため、全ての旅費について、その宿泊費が適正かどうか判断しなければならない。例えば同じ宿泊先でも予約時期によって料金が変わることもあるが、細かくチェックし、市費の適正な支出を図るのか

答弁－基本的には常識の範囲内で、近隣の宿泊先と比較検討し、安いところを選ぶという判断になると考えている。

質疑－目的地と宿泊先間の移動にかかる費用を日当で精算する場合があると思うが、移動にかかる経費は全て支給すべきである。日当の概念はどのようなものか

答弁－日当は、交通費を含む旅行に伴う雑費という概念であったが、今回の改正で、その概念はなくなる。これまでは、駅までの交通費を支給し、その後のバス代などの細々とした交通費の計算は煩雑であるため定額の日当を充てるという考え方であったが、今後は、宿泊先から次の用務地へ行くための交通費も計算して申告すれば旅費として支給する。

●議第69号 令和7年度水俣市一般会計補正予算第4号中付託分について

質疑－住宅・建築物耐震改修等事業補助金について、対象件数と耐震改修の内容は

答弁－件数は6件を想定している。耐震診断の申請が5件きているが、診断後に耐震設計・工事に入る場合は、建物の状況、築年数や大きさにより工法も大きく異なるため、耐震改修の内容については一概には言えない。

●議第77号 工事請負契約の締結について

質疑－幸橋架け替え工事に伴い、周辺の道路が、人や自転車を含め、通行不可となる期間はあるか

答弁－幸町側の交差点付近は、令和9年度から長期間、終日全面通行止めとなる。ただし、第一小学校等の通学路であるため、歩行者・自転車については、幸橋歩道橋の通行を確保するよう現在計画している。牧ノ内側の交差点は、令和10年度に全面通行止めとなる期間がある。ただし、牧ノ内側は県道であり交通量も多く影響が大きいので、夜間のみ全面通行止めをして工事を進める計画である。全面通行止めとなる場合は、事前に市報等で周知する。

厚生文教

委員長：木戸 副委員長：高岡
杉迫・吉野・杉本・森川・岩村・桑原

(9月定例会)
補正予算5件、陳情2件、継続中の陳情1件

●議第69号 令和7年度水俣市一般会計補正予算 第4号中付託分について

- 質疑**－子育て世帯応援商品券給付事業について、商品券を給付することとなった理由は
- 答弁**－水俣市内の地域経済の活性化という目的もあり、商品券であれば、地域経済活性化の即効性があると考えたためである。
- 質疑**－本市に18歳以下までを扶養する世帯がどのくらいあるか
- 答弁**－子供の人数は約2,900人、世帯数は約1,500世帯である。
- 質疑**－給付は申請型か
- 答弁**－市から対象者に対し、引換券を送る予定であり、給付を希望する人は市役所に来庁して、商品券を受け取るか、来庁が難しい場合はオンライン申請をしてもらう。オンライン申請の場合は、商品券の郵送を検討している。

- 質疑**－児童養護施設の子供は対象になるのか
- 答弁**－水俣市に住所がある児童養護施設の子供は対象になる。児童手当と同様の手続を行う予定である。
- 質疑**－どこが商品券の作成を行うのか
- 答弁**－業者委託する予定である。
- 質疑**－対象者は
- 答弁**－令和7年10月1日時点で水俣市に住民票がある人が対象で、新生児については12月末までに生まれた人を対象とする予定である。

●議第73号 令和7年度水俣市病院事業会計補正 予算第1号について

- 質疑**－建設改良費の増額分は、追加工事によるものか、物価の上昇によるものか
- 答弁**－資材の高騰によるものである。

議会改革特別委員会

委員長：小路 副委員長：松本（一部除斥）
肥山・杉本・森川・高岡・藤本・桑原

(陳情の審査)

事 案 名	意 見	審議結果	備 考
【陳第3号】水俣市政治倫理審査会「調査結果」を受けて政治倫理調査特別委員会設置を求める陳情について	・この2件については、議会改革特別委員会で既に調査・検討が進められているため、内容を全面的に支持することは困難。 ・陳情の趣旨そのものは理解し議会として真摯に向き合うべき。	趣旨採択 (全会一致)	地方自治法第117条による関係議員の除斥
【陳第5号】水俣市政治倫理審査会の調査及び結果報告で指摘のあった疑惑の解明にあたるとともに、その責任を明らかにしていただくよう求める陳情について		趣旨採択 (全会一致)	
【陳第6号】水俣市役所新庁舎建設工事に係る松本市議会議員の政治倫理行為に関する調査・しかるべき処遇を求める陳情について	・陳情及び添付資料に、政治倫理審査会に提出された資料以外の文書も含まれていること及び個人情報取扱い等に、慎重な調査が必要。	継続審査 (全会一致)	秘密会で実施 地方自治法第117条による関係議員の除斥

(審査等の経緯)

日 時	審 査 等 概 要	備 考
令和7年9月10日	陳情3件及び添付書類の内容確認。個人情報等慎重に取り扱うべき情報か検討し、陳第3号、5号は通常審査、陳第6号は秘密会と決定。	秘密会で開催、関係議員除斥
9月12日	陳情提出者の趣旨説明を受け、質疑。その後、陳情3件の審査を行った。また関係議員自身の政治倫理行為に関する調査。さらに慎重な審査をするため、9月17日に再度委員会開催を決定。	陳第3号、5号は通常の委員会、陳第6号は秘密会、関係議員除斥
9月17日	陳第3号、5号についての審査を行い、趣旨採択と決定。 陳第6号については、陳情及び添付資料に関し個人情報の取扱い等、慎重な審査が必要のため、継続審査と決定。 特別委員会として、議長に対し、関係議員に議会などしかるべき場所での説明を求める要請を文書で行うことを決定。	陳第3号、5号は通常の委員会 陳第6号は秘密会 関係議員除斥
9月18日	関係議員から9月定例会本会議（最終日）で政治倫理審査会報告書に基づく再度の説明があった。	本会議（公開）での説明
10月7日	関係議員の申出により特別委員会で再度の説明を受け、質疑を行った。 その後、陳第6号の審査において秘密の特定を行い、引き続き閉会中審査を継続して行うことを決定。	関係議員の説明時以外は秘密会とし、関係議員除斥

特別委員会は、今後も議会における政治倫理の問題や関連する資料の取扱い等を慎重に検討し、適切な対応に努めていきます。

トピックス

7月25日

台湾ドラゴンボートチームの歓迎レセプションに当市議会の台湾友好促進議員連盟も参加し、大いに親交を深めることができました。

また、7月27日 第50回記念みなまた競り舟大会が開催され、議会チームも招待レースに参加し、市役所一新会との血戦を繰り広げました。



8月21日

高齢者の生きがいと社会貢献を支える水俣・津奈木シルバー人材センターが市議会へ理解と支援を求める要望活動に來られました。(同人材センターでは一緒に活動いただける会員を募集中です。)



小林理事長(左)から議長(右)へ要望書が渡されました。

8月23日

鹿児島獅子島と水俣港を結ぶ獅子島航路に新造船が完成。お披露目式を多くの住民がお祝いしました。ぜひ皆様ご利用ください。



9月30日

秋の交通安全運動「交通事故死ゼロを目指す日 啓発キャンペーン」に水俣市議会も参加しました。



あなたの写真で表紙を飾ってみませんか／

「議会だより編集委員会」では、開かれた議会を目指し市民に親しまれ、議会活動をより身近に感じていただく取組の一環として表紙の写真を公募するため、準備を進めております。詳しい応募方法などは次号(2月号)にて改めてお知らせします。

あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下に二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料は利用者の負担となります。

●小路 貴紀

1. 市政運営の実績と成果について
2. 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について

●田口 憲雄

1. 水俣の未来に向けたランドデザインについて
 - (1) 顕在、潜在的視点に立った街づくりについて
 - (2) 都市計画に関する近隣自治体の情報収集について
 - (3) 土地利用及び土地確保について
 - (4) 第八次水俣・芦北地域振興計画について
2. 安心安全な地域医療の提供について
 - (1) 総合医療センターにおける持続可能な医療提供について
 - (2) 地域医療体制について

●杉迫 一樹

1. スポーツキッズサポーター基金について
2. パラスポーツ振興について
3. 競り舟・ドラゴンボートについて

●平岡 朱

1. 投票率向上のための取組について
2. 水俣市文化財保存活用地域計画について

●藤本 寿子

1. 水俣市の高齢者家庭の介護問題、介護施設の現状、並びに訪問介護事業所の現状と課題について
2. 酷暑に備える農産物対策、及び安心安全な未来をつくる環境対策について

●吉野 誠

1. こども誰でも通園制度実施に向けて
2. 水俣市における幼児教育と小学校教育の円滑な接続、いわゆる「架け橋期」の教育の充実について
3. 校務DXの推進について

●森川 武治

1. 湯の児温泉の観光振興について
2. 中小企業対策における水俣市企業支援センターの役割について
3. 水俣市のごみ問題について
4. 第八次水俣・芦北地域振興計画について

●杉本 康宏

1. 海業について
2. 農業補助金について

●桑原 一知

1. スポーツDXによるまちづくりについて
2. 旧水俣市立水俣第三中学校と旧水俣市立久木野中学校の活用について

●高岡 朱美

1. 防衛力強化が住民に与える不安と自治体の役割について



小路 貴紀 議員
(真志会)



現市政の継続を望む声に対しては、 熟慮を重ね適切に判断したい

市政運営の実績と 成果について

【問】 経済産業分野の取組はどうか

【答】 市長就任2期目はコロナ禍で始まり、令和2年度から6年度の期間で、コロナ及び物価高騰対応で100を超える事業を進め、事業者の経営安定化策に限らず市民生活を維持する施策を不断に行った。

【問】 スポーツ及び観光分野の取組はどうか

【答】 第50回記念みなまた競り舟大会で台湾チームとの交流復活や総合体育館の空調設備の整備をはじめ、スポーツ施設を活用した

大規模大会等の受入件数は年間37件、参加者数は延べ1万1千人を超え、宿泊者数も倍増、交流人口の拡大や地域経済の活性化につながった。本年7月には、九州・沖縄道の駅連絡協議会の会長拝命、全国道の駅連絡協議会の理事に就任したことから、水俣を存分にPRする所存である。

【問】 市内の宿泊施設不足が慢性化しているため、簡易的な宿泊所として公民館等を活用できないか

【答】 現在、民間企業による宿泊施設の整備が進められており、加えて公民館の活用は有効策と考えるが、法的な要件等の課題について調査・検討したい。

【問】 子ども子育て分野の取組はどうか

【答】 こども家庭センターの設置・運営による相談支援体制の整備、

学校給食費補助事業では、第2弾の支援で第3子以降は無償化を図った。また、若年層支援として、住宅取得への奨励金交付等、住環境整備と定住促進に効果を上げている。

【問】 財政健全化の取組はどうか

【答】 市長就任前の平成23年度以降から実質単年度収支は赤字続きで、財政調整基金も底を尽きかねない非常に逼迫した状況にあった。同基金は5億5千万円まで減少したが、令和5年度決算では適正水準とされる22億円まで回復するに至った。

【問】 年が明けると市長選を迎える。市民からは現市政の継続を望む声があり、私もその一人であるが、いかがか

【答】 市長職は、言った言葉に責任が伴い、実際にできないことも多々ある中、全ての事

業がお互いの信頼関係で培われた結果であり、今後も継続していけるものである。これからのことは熟慮を重ね適切に判断したい。



物価高騰対応重点 支援地方創生臨時 交付金について

【問】 省エネ家電製品買換え促進補助金交付事業の成果は

【答】 令和5年度から3回実施し、合計1387件の補助を行った。電力消費量で約28万4千kWh、二酸化炭素排出量で約100tの削減、補助金総額67

80万円に対して消費喚起額は約2億円と試算。60歳代以上が全体の約75%を占め、高齢者世帯の熱中症対策に大きな効果があったと考える。

【問】 新たに取り組む子育て世帯応援商品券給付事業の内容は

【答】 10月1日現在で18歳の児童を扶養する保護者を対象に児童一人あたり一万円の商品券を交付。11月中旬から約2カ月間での使用を予定しており、対象商品に特段の制限は設けない考えである。





田口 憲雄 議員
(自民新未来)



未来へ安心安全な グランドデザインと地域医療体制を

水俣の未来に向けたグランドデザインについて

問 水俣インターチェンジ周辺、新水俣駅周辺の今後の活用をどのように考えているか

答 広域交通の拠点「都市計画マスタープラン」の素案では、その周辺地域の交通利便性を生かした商業施設や物流を含めた業務施設、宿泊施設等を立地誘導する交通拠点として、都市機能の充実・確保を図ることを検討。

問 (仮称)袋インターチェンジ周辺の活用計画はあるのか

答 現時点では活用計画等を検討していない

産業立地等誘導や定住確保等に向けたまちづくりを進めていくことを検討。

問 利用計画を含めた土地利用及び土地確保に関する計画はあるか

答 マスタープラン改定の中では水俣市地域防災計画とも連携した防災・防犯まちづくりに向けた取組の方向性を示す。

問 第八次水俣・芦北地域振興計画の策定状況はどうなっているか

答 水俣市総合計画での推進事業中の地域振興に資する重要な事業について漏れなく掲載されるよう調整を図る。

問 高速道路は、有事の際に物的・人的な供給を確保するなど、防災対策面でも非常に重要。待台地について給排水地やヘリポートを含めた広域防災的拠点での利活用を検討してはどうか

答 待地区は、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の指定もなく、比較的安全な場所。広域災害拠点を整備するには、ヘリポートをはじめ広大な用地及び予算の確保が必要。今後検討していきたい。



安心安全な地域医療の提供について

問 総合医療センターの令和6年度の決算の状況はどうか

答 5億4648万円の赤字決算。

問 経営の改善や安定化に向けて、どのような取組を行っているか

答 効率的な病床機能、病床利用率向上及び業務効率化による経費等

の削減など行っている。

問 くまもとメディカルネットワーク活用の現状はどうか

答 水俣芦北地域で利用ができる。

問 医療人材の現状と対策は、どのように考えているのか

答 芦北地域の医療従事者は、減少傾向にある。人材の確保が課題と認識している。国や県に働きかけている。

問 今後、考えられる取組や展望はあるか

答 地域の人口の動向などを踏まえた病床数や病院の機能について検討。ICTのさらなる活用を推進し、オンライン診療や遠隔地の専門医や高次医療機関との連携のほか、特に

北薩地域との連携に活用していきたい。

問 熊本県や鹿児島県が同じテーブルについて、広域的に県境の人々が安心できる医療

政策をお願いする手段の検討に入ることはできないか

答 熊本県とも連携し、北薩地域や鹿児島県など今後の県境を越えた医療連携について、意見交換の場を設けるなど、可能性を探る。

問 今後の県境のまちの安心安全な医療が確保できるとすればどのようなことか

答 北薩地域の医療機関と、くまもとメディカルネットワークを活用した連携、また、くまもとメディカルネットワークなどICTを活用した連携で患者の通院等の負担軽減や、満足度の向上が図られ、医療の質を維持しながらも、医師の業務の効率化にもつながる。



競り舟・ドラゴンボートの文化を 地域資源として活かすために



杉迫 一樹 議員
(I's 水俣)



スポーツキッズサ ポーター基金につ いて

- 【問】 この基金を設立した経緯・目的は何であったか
- 【答】 小学校運動部活動が社会体育に移行される中、子供たちのスポーツ活動を支え、健全育成を図るため。
- 【問】 現在までのように活用されてきたか
- 【答】 大会出場奨励金交付や、トップアスリート誘致事業などに活用している。
- 【問】 大会出場等の横断幕制作費の全額助成はできないか
- 【答】 現在1万5000円を補助しており、適



- 正であると考えます。
- 【問】 ボランティアで指導をしている方への報酬として、いくらかの捻出はできないか
- 【答】 他市の状況を調査し、判断したい。
- 【問】 子供たちの活躍を周知する看板の設置をしないか
- 【答】 横断幕制作費の補助をしているので予定はない。
- 【問】 登録団体や選手等との相談やアンケート調査を実施し、ニーズに合った見直しをしないか
- 【答】 現在も聞き取り調査を行っているので継続していきたい。

パラスポーツ振興 について

- 【問】 今年度6月に第36回九州障がい者水泳選手権大会が開催されたが、開催の経緯は何であったか
- 【答】 熊本市アクアドームが工事中であったため、公認屋内プールがある本市での開催が決定された。
- 【問】 総合体育館屋内プールが公認プールであれば、パラ水泳大会やイベントなどを企画開催してみてもどうか
- 【答】 関係団体等に開催いただければと考えている。
- 【問】 車いすテニス体験イベントなどの開催機会を増やすために、ハートリンク水俣や関係団体と協力して取り組みめないか
- 【答】 引き続きお手伝いのできればと考えている。

競り舟・ドラゴン ボートについて

- 【問】 第50回記念大会として台湾チームを招待した競り舟大会が開催されたが、参加・応援された方々からはどのような声があったか
- 【答】 「大会を盛り上げることができた。お互いに交流ができてよかった」などの声があった。
- 【問】 台湾遠征で期待することは何か
- 【答】 いろいろな分野での交流の足掛かりとしたい。
- 【問】 台湾行き費用に選手たちの自己負担があるので全額助成できないか。できれば負担分を今より軽くできないか
- 【答】 一人当たりの渡航費総額の半額以下になるよう補助をしているので考えていない。
- 【問】 歴史ある競り舟・



- ドラゴンボートの文化を地域資源としてどのように生かし、観光や交流人口の拡大につなげていくのか
- 【答】 昨年から開催しているパドルフェスティバルを例として、イベント運営方法を工夫しながら、交流人口の拡大に寄与していきたい。
- 【問】 今後の競り舟・ドラゴンボートを盛り上げていけるよう、競り舟協会と市のみならず、有志を募りプロジェクトチームを立ち上げてみてはどうか
- 【答】 すでに競り舟協会と連携をしているので、立ち上げる予定はない。



平岡 朱 議員
(日本共産党)



県内2例目の水俣市文化財保存活用地域計画 市民とともにさらなる推進を

投票率向上のための の取組について

- 【問】投票率向上のためにどのような取組を行っているか
- 【答】小中学生を対象とした「明るい選挙啓発作品コンクール」の作品募集や市内高校や中学校の生徒会選挙における投票箱や記載台の貸出し。市内商業施設における啓発キャンペーンの実施、広報紙やホームページなどの周知などを行っている。
- 【問】投票所での投票が困難な方にはどのような投票方法があるか
- 【答】不在者投票制度として、「滞在地投票」、

「指定施設投票」、「郵便等投票」がある。

【問】投票率向上の取組の一つとして、投票所で希望者に配布される「投票済証」を発行しているかどうか

【答】公職選挙法上に規定はなく、交付するかどうかは各自自治体の判断となっている。他自治体の動向、状況の把握に努める。

【問】不在者投票を行うための「投票用紙等請求書」について記入箇所の簡素化など見直しを行っているかどうか

【答】必要に応じて見直しを行う。



水俣市文化財保存 活用地域計画につ いて

【問】水俣市文化財保存活用地域計画とはどのようなものか

【答】文化財保護法に基づく市の文化財の保存活用に関する総合的な計画で、文化財の保存活用の中長期的な基本方針を定めるマスタープランと、短期的に実施する措置を記載するアクションプランを兼ねる。期間は今年度からの10年間である。

【問】計画について市民説明会を行う考えはないか

【答】実施の予定はない。措置の進捗や成果等については市ホームページで紹介予定である。

【問】計画は市民、民間団体も含めた取組であるかと思うが、市民や民間団体等の調査活動費について何らかの補助があるか

【答】制度はなく、これまでも交付した実績はない。

【問】計画についての市民アンケートでも「水俣病の教訓」などについて関心が高いことが分かった。水俣病に関わる歴史についてはどのような関連をもって進めていくのか

【答】計画に基づき、文化財の把握調査を進める中で、近現代の遺産の把握に取り組んでいくこととしている。

【問】水俣市文化財保存活用地域計画協議会の実施はいつごろか

【答】令和8年9月頃を想定しているが、他自治体の先行事例を参考に検討していく。

【問】この計画は県内2例目ということもあり市内外から大変注目されている。様々な角度から文化財を見つめ直し後世に伝えていくこ

とも計画の役割とされており、この取組を推進するためにも予算や人員をさらに手厚くできないか

【答】各補助金や交付金、民間資金などが活用できないか、引き続き情報収集に努める。人員の増員は困難であるが、観光や地域資源の関係部局とも連携し効率的に実行できる措置があると考えためまずはその可能性を模索する。



▶国登録文化財の
水俣市立蘇峰記念館



藤本 寿子 議員
(I's 水俣)



訪問介護事業所の存続で 住み慣れた地域での安心した生活を

水俣市の高齢者家庭の介護問題、介護施設の現状、並びに訪問介護事業所の現状と課題について

問 他市では、男性介護者のストレスを和らげるような取組をしているところがあるが、水俣市はどうか
答 当市では、令和6年度までの過去5年間で虐待認定したうち、男性が虐待者となっているケースが約64%である。介護者に対する支援は、地域包括支援センターで行っている。

問 本年3月に「訪問介護部会」という団体が、水俣市長に対し「請

願書」を出されたというのだが、内容はどのようなことか
答 訪問介護報酬の引下げ撤回及び介護報酬引上げの再改定を行うことを国に求めるものである。

問 介護訪問事業所は困難な状況だ。介護報酬引上げの再改定を国に働きかけることはできないのか
答 本市では、県財政課長会議に訪問介護報酬の見直しについて議題として提出し、その内容について、県市長会、九州市長会、全国市長会を経て国に要望されていると認識している。

問 熊日新聞を読んだ市民より、住み慣れた地域で暮らすシェアハウス「小規模地域共生ホーム型C.R.C」のようなところが水俣にもあればよいがと意見があったが、これにつ

いてどのように思うか
答 国が閣議決定した「地方創生2.0基本構想」の中に取り上げられている。モデル事業等が実施されていくと思われ、動向を注視する。

問 酷暑に備える農産物対策、及び安心安全な未来をつくる環境対策について

問 酷暑等により農産物が減少していると思うが把握していることがあるか
答 かんきつ類においては、JAあしきた果樹部会の資料によると、水俣・芦北の令和6年産のデコポン、甘夏と



もに令和5年より出荷量が減少。サラダ玉ねぎは苗の生育が悪かった。米は令和6年度作付の「ヒノヒカリ」で品質の低下があった。

問 農家に対し酷暑対策として指導していることがあるか
答 かんきつ類であればサンテ被覆による果実の日焼け防止、かん水の実施などが有効である。サラダ玉ねぎについては、種をまくときの条間基準の変更を稲作においては、県の推奨品目である「くまさんの輝き」を紹介している。

問 熊本県環境センターには、温暖化対策としてノーマイカー、レジ袋削減、その他、毎日マイボトルを持っていくとペットボトル飲料代が年間1万2000円、ごみ排出量は4.4キログラム減らすことができる。とある。

このような分かりやすい数字などを市民に示しごみの総量を減らすことができないか
答 マイボトルについては、すでに取り組んでいる。ごみ総量のうち、燃やすごみを減らすだけ減らすことがC02削減につながると思うので市民に周知していく。

問 環境センターでは地産地消の推進も有効であるとのことだが、市で地産地消の消費動向は調査しているか
答 調査していない。





吉野 誠 議員
(こども未来会)



やらなくてはならない取組を、よりよいものに

こども誰でも通園 制度実施に向けて

- 【問】保育において特別な配慮が必要な場合の受入れはどうなるか
- 【答】障がいのあるお子さんや医療的ケア児など、可能な限り受け入れられる体制づくりに努める。
- 【問】専門的な支援につなげる仕組みづくりについてはどうか
- 【答】こども家庭センターや関係機関と連携して必要な支援につなげていく。
- 【問】制度導入を、単なる個別対応にとどめず、「市内子育てネットワークづくりの第一歩」と位置づけ、具体

的な検討を開始してはどうか

- 【答】これを機に各園同士が取組や課題を共有し、意見を出し合いながら、制度の円滑な運用にとどまらず、就学前の子供たちがよりよい保育を受けられるよう、各園と一体となった取組を進める。

水保市における幼児教育と小学校教育の円滑な接続、いわゆる「架け橋期」の教育の充実について

- 【問】現在、保育所等と小学校の連携について、どのような取組が行われているか
- 【答】体験入学や生活科での園児との交流、年度末の保育所等への園児の教育的ニーズの情報収集等がある。水保市幼・保等、小、中連携協議会の開催や学校

運営協議会委員として校区内の園長を委嘱。

- 「保育所児童保育要録」を就学先となる小学校へ送付するよう依頼している。

【問】さらなる連携を推進すべきと考えるがいかがか

- 【答】「架け橋期」のカリキュラム」作成に向けた協議を通して、幼児小連携の視点を取り入れた新たな教育活動につながり、更に連携が推進されると考える。
- 【問】幼保小連携の調整役として、既存の「地域学校協働活動推進員」の制度を拡充・発展させ、活用する考えはあるか
- 【答】「地域学校協働活動推進員」は、業務として直接的に幼保小連携の調整役を担うことは想定されていないためその活用は考えていない。しかし園児との交流等に係る活動の支

援をすることはできると考えている。



校務DXの推進について

- 【問】校務DXの整備状況、活用状況は
- 【答】校務用パソコンの配置や校務支援システムの機能拡充、今年度からは更に全小中学校に、「学校用グループウェア・ミライム」を導入している。会議のペーパーレス化や職員間の連絡等、児童生徒へのアンケート調査の実施、出退勤管理等、活用されている。
- 【問】学校全体で取り組むための課題は何か。また、課題に対してどのような取組をしているか

るか

- 【答】校務DXを推進する人材を育成することや、推進に向けての時間を確保することが必要と考える。各校のICT機器保守・サポート業務を業者に委託し、機器の保守管理を行うとともに、ソフト面の支援を行っている。
- 【問】外部の専門的な人材は、現在の体制で学校のニーズに対応できているか
- 【答】学校のニーズに対応できていると考えている。





森川 武治 議員
(自民新未来)



湯の児温泉の観光地としての位置づけ 企業支援センターの役割

湯の児温泉の観光 振興について

【問】 湯の児温泉の観光地としての位置づけと現在の状況はどのようなになっているか

【答】 令和4年度に国民保養温泉地の指定を受け、令和7年度に開湯100周年を迎え、本市の重要な観光地として位置づけている。

【問】 市街地から湯の児温泉へのアクセス道路対応はどのようなになっているか

【答】 熊本県が管理する路線と本市が管理する路線がある。県が管理する路線については熊本県が伐採及びパトロールを対応。市道で

ある湯の児海岸線は観光バスの通行に適せず安全性の面から県道を推奨している。

【問】 湯の児温泉のあずまや設置の経緯はどのようなになっているか

【答】 観光振興と交流人口の増加を目的に、平成21年度に策定した「都市再生整備計画」に基づき国の補助事業を活用し、平成24年度に整備を行っている。



中小企業対策における水俣市企業支援センターの役割について

【問】 企業支援センターの設置目的と現在の職員配置はどのようなになっているか

【答】 水俣市の産業の活性化に向けて、地域の事業者の支援を行うため、令和3年4月に設置し、職員2人、企業支援員1人、会計年度任用職員1人の計4人が常駐して業務を行っている。

【問】 企業支援センターの支援内容はどのようなものがあるか

【答】 支援内容は事業所からの相談対応や事業計画等の助言、創業支援事業補助金、活力ある地域商工業補助金、賑わい創出等活性化緊急支援事業補助金、市場開拓チャレンジ補助金等の市独自の補助金も創設している。

【問】 企業支援センターと商工会議所及び金融機関との連携にはどのようなものがあるか

【答】 創業支援に関する連携協定を水俣市、水俣商工会議所、熊本県信用保証協会、肥後銀

行、熊本銀行、熊本中央信用金庫の6者で締結し、特定創業支援を受けた者に対する創業融資、保証料率等の引下げ、融資限度額の引上げを実施している。

また、商工会議所主催の創業セミナー等へ市職員も参加している。



水俣市のごみ問題について

【問】 水俣市のごみの分別の特徴、課題、メリット、デメリットは何か

【答】 高度分別開始前は、燃やすごみ、燃えないごみ、粗大ごみの3種類だったものが、現在

では23分別となっている。市内に資源ごみのステーション300箇所がある。有料指定ごみ袋を使用しないので費用がかからない点がメリット。地域で分別作業に取り組む時間が決められているため、時間に制約があるとのデメリットがある。

第八次水俣・芦北地域振興計画について

【問】 水俣川臨海部振興構想の目的と計画の内容はどのようなものか

【答】 水俣産業団地と丸島漁港を中心とした、「臨海部」は企業誘致等、「河口部」は市道の拡張整備等、「現道部」は丸島漁港の交通アクセスの向上等の3つに分けた整備計画となっている。



杉本 康宏 議員
(真志会)



地域を活かす海業の導入を

海業について

問 海業に対する市の認識はどのようなものか

答 水産物の提供、漁業体験、海洋学習、観光など海を利用した多様な取組を行う事業で、地域の所得や雇用を生み出すことが期待されるものと認識している。

問 他自治体の海業の先進事例や状況はどのようなになっているか

答 水産庁において、令和4年3月に閣議決定された漁港漁場整備長期計画の成果目標として、5年間で約500件の海業振興のモデル形成に取り組む地区を全国から募集し、熊

本県内で唯一牛深漁港が選定され、水産庁から調査支援を受け、海

業計画書が作成され、総合交流施設等基本計

画(案)に対するパブ

リックコメントを実施

されている。

問 水俣市において海業導入の可能性はあるか

答 海業は、市と漁業

関係者、民間企業等との連携が必要となるの

で、海業に対する周知

や先進地事例の情報提

供等を行い、海業導入

の可能性を探っていき

たいと考えている。



農業補助金について

問 現在、本市が実施

している農業関連の補

助金について、令和6

年度の予算額、申請件

数と交付件数、交付総

額はそれぞれどのよう

になっているか

答 農林水産課所管の

補助金については、予算

額8939万円、申請

件数と交付件数は同数

の115件、交付総額

は4988万円。

問 水俣市として農業をどのように行っていきたいのか、補助金の役割と、その基本理念、重点目標はどのようなものか

答 補助金とは、特定

の政策目標達成のため、

給付する金銭であり、

リスクの軽減を図り安

定的な経営を支える役

割を果たし、その理念としては農業振興に関する事業を意欲的に行う者に補助金を交付すること、持続可能で次世代に継承できる地域農業を推進することであり、これらを踏まえたうえで、本市の総合計画にある農林水産業の目指す姿を実現することが農業振興の重点目標であると考えている。

問 現行の補助金制度を市内全体の農業者が等しく活用でき、貢献

できていると認識されているか、評価と課題認識はどうか

答 予算要求を行う段階で、幅広く次年度の要望を伺い、国、県の補助金等も有効に活用

して補助事業を行っており、貢献できていると認識している。課題

認識としては、補助事業制度の内容が十分に

理解されておらず、補助金の交付停止や返還

につながることもあるため、各種補助制度の

周知、事業内容への理

解を深めていくことも必要と考える。

問 機械導入支援、ハウス修繕の補助金の交付要件はどのようなになっているか

答 いずれの補助金も

3戸以上の組織又は法人、JAが対象で、10

万円未満の施設等の導入は対象外。

問 交付要件の3戸要件を1戸にするなど、

多くの農業者が活用することができないか

答 国、県の補助金は

原則3戸以上を要件としているため、市が要件の変更をすることは

できない。





桑原 一知 議員
(真志会)



スポーツの力で地域活性化を

スポーツDXによるまちづくりについて

問 A—Iカメラを活用したスポーツ映像配信サービスはどのようなものか

答 A—Iが内蔵されたカメラをスポーツ施設に設置し、カメラが試合の状況を判断しながら、選手を追いかけることで、カメラを操作する人がいなくても、自動撮影され、映像をインターネット上でライブ観戦でき、配信後にも映像の見直しができるサービスである。

問 スポーツコミッションの設立により、多くの大会の開催や合

宿が行われているが、取組の具体的な成果はどのようなものがあるか

答 充実したスポーツ施設、宿泊助成制度のPRを行うなど営業活動を強化してきたことから、エコパーク水俣と、空調設備が整備された総合体育館において、スポーツ大会や合宿の受入れが増加し、宿泊者数は倍増している。また九州・全国規模の大会として、フライングディスク種目等の大会のほか、日本ソフトラボールリーグや、ガールズソフトボール大会、私立高校女子ソフトテニス大会などが新たに開催されており、来年3月からは、都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会が3年続けて開催されるほか、ミズノ杯U-14クラブ選抜ソフトテニス大会等も開催予定であ

る。さらに合宿についても、多くのソフトテニスの合宿のほか、九州内の高校バレーボール合宿なども開催されており、今後大会、合宿ともに増加する。

問 まず実証事業を行った上で、導入の検討を行ってみてはどうか

答 スポーツ振興や市が所有する施設のさらなる魅力アップにもつながると考える。まずは、財源の調査等を含め、先進自治体への情報収集等に努め、必要性を検討していく。



旧水俣市立水俣第三中学校と旧水俣市立久木野中学校の活用について

問 本年度から使わなくなった施設の解体も公共施設の適性化に向けた計画策定などを要件に交付税措置があり、本市も支援対象になると考えるがどうか

答 複数の要件はあるが、令和6年度以前に集約化・複合化等した施設についても経過措置により認められているので、交付税措置の対象となると考える。

問 浜公園グラウンドを総合体育館の駐車場にし、旧第三中学校を解体したのち、都市公園と三中体育館の駐車場に活用できないか。

また、旧久木野中学校は民間事業者や自衛隊施設科での重機訓練により解体し、がれきを一部残し、消防や自

衛隊等による災害時の訓練場所として活用できないか

答 駐車場不足の中、浜公園グラウンドを駐車場化するとともに、都市公園機能を旧水俣第三中学校へ代替することは、公益性の観点及び都市公園法等関係法令上でも、一つの案として十分可能性があるものと考ええる。また、自衛隊での解体は通常はできないが、解体後の消防による訓練場所としての活用はできないか検討したい。



©DESIGNLINE



高岡 朱美 議員
(日本共産党)



オスプレイ飛行訓練について 本市も情報把握を

防衛力強化が住民に与える不安と自治体の役割について

問 オスプレイの佐賀空港配備の目的は何か
答 防衛省のホームページでは「島しょ部への侵攻があった場合に速やかに対処するため」と説明されている。
問 「島しょ部への侵攻」とは「台湾有事」の際に中国がとる行動を指していると思われる。この「台湾有事」について、軍事の専門家、例えば伊勢崎賢治氏やアメリカのCSIS（戦略国際問題研究所）が中国と台湾問題に詳しい研究者64人に



陸上自衛隊
オスプレイ V-22

聞いた結果でも「起きる可能性はかなり低い」と評価している。にもかかわらず今にも中国が攻めてくるような雰囲気がつくられ、沖縄周辺の島々にミサイルが配備され、九州各地に軍事施設が置かれ始めている。佐賀に配備されたオスプレイ17機もその一つだ。自衛隊芦屋基地に隣接する北九州市は、すでに九州防衛局から情報を得て、オスプレイの訓練情報を市のホームページに公表しており、それを見ると水俣上空も飛行ルートに入っている。また、党独自に防衛省に要求した資料では水俣、出水市の県

境が低空飛行訓練許可区域に指定されている。自治体として何も知らない状況はいかなるものか。本市も情報収集しホームページで市民に知らせてはどうか
答 九州防衛局に問い合わせたところ、飛行経路はパイロットの判断で定まるため、事前の情報提供は困難。低空飛行訓練（地上300m以下で飛ぶこと）を水俣市上空で行う予定はないとのことだ。ホームページ上で市民にお知らせすることは、九州防衛局から情報提供があれば可能である。
問 7月28日、熊本健軍駐屯地に長射程ミサイルが配備されるとの発表があった。熊本県は防衛省から事前に何の説明もなかったとコメントしているが、このような進め方をどう思うか
答 本市として答える

立場にない。
問 熊日新聞のアンケートでは回答者の半数以上がミサイル配備を容認しておらず、その理由として攻撃目標にされる心配をあげている。健軍駐屯地の周辺は住宅密集地で、学校も病院もあり当然だと思う。そのような中、9月11日から始まる大規模な日米合同訓練の訓練候補地の一つだった与那国町がこれを拒否した。その背景にミサイル配備を住民に知らせないまま進めたことへの反発があると報道されている。
「集団的自衛権」容認以降米軍との一体的な軍事行動が強化され、敵基地を攻撃できる能力を持つまでになってきた。しかし憲法上は許されておらず、国民はこの憲法を変えるという意志表示はしていない。手続きをおろそ

かにしたまま実態が憲法の理念から離れていつている。一度立ち止まる必要があるのではないか。長射程ミサイル配備については水俣にも関心を持って市民がいるので、求めがあれば、説明会を開くよう市長から要請してもらいたい
答 説明できる立場にないが、そのような意見があったことは伝えたい。



▶12式地对艦誘導弾

議会の主な動き

(令和7年8月1日～令和7年10月31日)

- | | |
|---|---|
| <p>8月 5日 水俣・芦北地域振興計画の推進に係る要望活動(～6日・東京都)</p> <p>7日 議会運営委員会</p> <p>8日 第23回水俣・芦北地区人権教育研究大会</p> <p>21日 議会運営委員会</p> <p>27日 第20回全国市議会議長会研究フォーラム(～28日・北海道)</p> <p>29日 議会運営委員会
令和7年第3回水俣市議会定例会開会
各派代表者会議</p> <p>9月 1日 水俣市交通安全対策推進協議会</p> <p>9日 一般質問</p> <p>10日 一般質問
議会改革特別委員会</p> <p>11日 議会運営委員会
一般質問</p> <p>12日 各常任委員会
議会改革特別委員会</p> <p>17日 議会改革特別委員会</p> <p>18日 議会運営委員会
令和7年第3回水俣市議会定例会閉会
議会だより編集委員会</p> <p>26日 各派代表者会議</p> <p>27日 湯の児温泉開湯100周年記念式典</p> | <p>26日 各派代表者会議</p> <p>30日 交通事故死ゼロを目指す日啓発キャンペーン
総務産業委員会(令和6年度水道事業会計及び公共下水道事業会計の決算審査)
議会だより編集委員会</p> <p>10月 1日 南九州西回り自動車道早期実現要望活動(福岡市)</p> <p>6日 水俣・芦北広域行政事務組合議会定例会
議会だより編集委員会</p> <p>7日 水俣・芦北地域振興及び西回り自動車道建設促進に係る中央要望活動(～8日・東京都)
議会改革特別委員会(政治倫理審査報告について)</p> <p>10日 議会だより編集委員会</p> <p>14日 令和7年度水俣市戦没者追悼式</p> <p>15日 総務産業委員会行政視察(兵庫県丹波篠山市、和歌山県白浜町・～17日)</p> <p>17日 厚生文教委員会(令和6年度病院事業会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療及び介護保険特別委員会の決算審査)</p> <p>20日 議会改革特別委員会</p> <p>21日 厚生文教委員会行政視察(香川県三豊市、小豆島町・～23日)</p> <p>25日 日本国熊本県水俣市と中華民国台中市大安区との友好交流協定締結式に伴う渡航(～28日・台湾)</p> <p>29日 一般会計決算特別委員会(～30日)</p> <p>31日 第20回肥薩4市議会議員研修会</p> |
|---|---|

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧ください！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

編集後記

澄み切った秋空が広がり、爽やかな風が心地よい季節となりました。

議会だより編集委員会では、議会だよりの顔とも言える表紙デザインを市民の皆様から広く募集する企画をスタートさせるため、準備を進めています。

この試みを通して、より多くの方に議会だよりを手にとっていただき、議会を身近に感じていただくきっかけになれば幸いです。

応募の詳細な規定やスケジュールについては、次号(2月号)にて改めて詳しくお知らせする予定です。ぜひ、今からアイデアを温めておいてください！

さて、地域の学校では運動会や文化祭が開催され、賑やかな声が聞こえてくる頃です。また、米の収穫が終わり、一年間の努力が実を結ぶ喜びを感じる時期でもあります。

私たち議会も、この実りの秋のように、日々の議論や活動をしっかりと「実り」へとつなげ、皆様に「暮らしやすさ」という形で還元できるよう、努めてまいります。健康には十分留意され、実り多い秋をお過ごしください。

編集委員(委員は五十音順)

委員長 桑原 一知
副委員長 杉迫 一樹
委員 岩村 龍男
杉本 康宏
田口 憲雄
肥山 美緒
平岡 朱
古野 誠

●お問い合わせ

水俣市議会事務局 〒867-8555 熊本県水俣市陣内1-11
TEL 0966-61-1661 FAX 0966-62-0987